

2023年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名 科目ナンバー	造形遊び I I-3-6-1		教員氏名	山崎 優	
学年	2年		開講学期	前期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	選択		実務経験	美術館エデュケーター	32年
テーマ	「遊び」を通じた、幼児の内的発達を支援する造形活動について				
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○
カリキュラム ポリシー	科目群 I 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			
	科目群 II 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			
	科目群 III 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			○
	科目群 IV 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	「造形表現」に必要なのは、「自分が、自分です」という主体的な「心」のコンディションと、思いを実現するため豊かに動く「手」の育ちである。そのため本演習では、幼児が素材(前期は絵の具や粘土、紙など)に楽しく関わり、「自分でやってみよう」という気持ちを育むための基礎的な活動を紹介します。学習形態は、ワークショップとレクチャーを組み合わせ、「遊びを」通じた活動を繰り返すことにより、確かになる「手の育ち」「意志の育ち」のプロセスを、グループ活動を交えながら演習する。あわせて指導者に求められる安全面への配慮、基本的な手の使い方や道具の指導法を学ぶ。前期の内容は、年少・年中、年長児の春から夏にかけての活動を想定している。				
授業の到達目標	1.幼児の発達段階による活動のねらいを理解し、子どもの様子から心理をくみ取り、それぞれに応じた適切な声かけや必要な援助が行えること。 2.活動時の安全への配慮ができる。各画材の特徴を知り、目的に沿って適切に準備や片付けができる。ハサミやステープラーなど道具の指導ができる。 3.保育者自身が子どもたちと共に造形活動を楽しむ心を養い、表現領域の視点を保育の活動全体に関連づけることができる。				
テキスト	適宜、講義プリントを配布する。				
参考書	なし				
ポートフォリオ	事業外学習の中でその日の内容を記録する。				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(-googleクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○
その他:					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	0	実施しない		
	授業内課題 参加度 出席態度等	60	授業内課題20%、参加度および授業内容に対する意欲・主体性40%		
	その他	40	授業外レポート		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション ・幼児期における造形活動の意義について ・授業のねらい、目標、評価、活動時の服装などについて	
	授業外学習	<復習>オリエンテーションの内容確認 <予習>次回に備え、活動時の服装の準備、事前調査(内容は当日提示)	55分
第2回	テーマ 内容	絵の具のあそび① <色水あそび、色つくり>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分
第3回	テーマ 内容	絵の具のあそび② <大きな紙にスポンジお絵かき>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分
第4回	テーマ 内容	お絵描き① <ぐるぐるクレヨン>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分
第5回	テーマ 内容	紙の活動① <はじめてのはさみ、ステープラー>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分
第6回	テーマ 内容	楽しい活動のために<導入について>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分
第7回	テーマ 内容	紙の活動②<造形と野外活動の組み合わせ/風と遊ぶ(かんたんな風)>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分
第8回	テーマ 内容	粘土の活動① <紙粘土>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分
第9回	テーマ 内容	粘土の活動② <油(あぶら)粘土と、土(つち)粘土>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分

第10回	テーマ 内容	粘土の活動③ <手をたくさん使う活動>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分
第11回	テーマ 内容	お絵描き② <年少、年中児のおさんぽお絵かき>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示) ※前期レポートの課題を通知	55分
第12回	テーマ 内容	紙の活動③ <四角い紙を丸くする>	
	授業外学習	<復習>当日の授業のまとめ(内容の記録、感想) <予習>次回に備え、事前調査(内容は当日提示)	55分
第13回	テーマ 内容	お絵描き③ <年長児、自分で色をつかって描く>	
	授業外学習	※前期レポートフィードバック	55分

課題に対するフィードバックの方法

提出されたレポート、課題は、次回以降の授業時に口頭やプリントにてフィードバックを行う。。